



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年5月15日

上場会社名 株式会社ギミック 上場取引所 東
 コード番号 475A URL <https://www.gimic.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 社長執行役員 CEO (氏名) 横嶋 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO エグゼクティブマネジャー (氏名) 臼井 啓太 TEL 03 (6277) 5939
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 ー
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	3,842	8.2	465	70.8	435	59.2	307	59.7
2025年3月期	3,552	10.2	272	79.9	273	83.5	192	121.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	72.12	71.27	19.6	17.6	12.1
2025年3月期	49.19	—	31.2	17.0	7.7

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

- (注) 1. 2025年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
2. 当社は、2025年8月8日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 当社は、2025年12月19日付で東京証券取引所スタンダード市場に上場しております。2026年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	3,302	2,421	73.3	462.56
2025年3月期	1,630	712	43.7	123.95

(参考) 自己資本 2026年3月期 2,421百万円 2025年3月期 712百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	402	△30	1,249	2,066
2025年3月期	212	△22	△128	444

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は対前期比増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,120	7.2	300	△35.6	303	△30.4	232	△24.5	44.32

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	5,235,200株	2025年3月期	3,910,000株
2026年3月期	—株	2025年3月期	—株
2026年3月期	4,258,190株	2025年3月期	3,910,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3の「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで2026年5月15日に同日開示し、開示後速やかに当社IRサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(持分法損益等の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(1株当たり情報の注記)	9
(重要な後発事象の注記)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当社は、「健康を願う人と守る人の『不』を『希望』に」をパーパスとして掲げ、患者およびその家族、ならびに医師をはじめとする医療従事者が、医療を取り巻く環境において感じる不安・不信・不便といった課題の解消に取り組んでおります。当社は、信頼できる医師とのマッチングを通じて適切な医療選択を支援し、信頼関係に基づく最適な医療提供の実現を目指し、医療特化型プラットフォーム事業を展開しております。

当事業年度における医療業界を取り巻く環境は、少子高齢化の進展や社会環境・価値観の多様化を背景に、患者への情報発信の重要性が一層高まるとともに、医療機関においても従来の広告手法、院内業務、経営体制の見直しが進む状況となりました。また、厚生労働省が掲げる「キュア中心からケア中心へ」という医療提供体制の方向性を背景に、未病・予防を含むケアの重要性が高まっております。

このような環境のもと、当社は、医療情報サイト「ドクターズ・ファイル」および医療情報マガジン「頼れるドクター」を中心としたマッチング領域において、注力エリアでの展開を継続し、堅調な売上拡大を実現いたしました。「ドクターズ・ファイル」では、2025年9月に累計取材記事数が3万件を突破し、情報資産の拡充が進みました。「頼れるドクター」では、新たに香川、宇都宮のエリアにおいて新版を創刊し、2026年3月期の発行版数は合計36版となり、売上成長に寄与いたしました。

加えて、院内業務DX領域では、医療機関専用情報共有アプリ「ドクターズ・ファイル メディパシー（medipathy）」の導入が、主にクリニックを中心に進展し、2026年3月末時点で2,275件の医療機関に利用いただいております。さらに、高度医療機関および大規模病院への導入実績も構築することができました。

また、2025年9月には地域医療連携をテーマとしたイベント「メディカライアンスデー2025」を東京にて開催し、地域医療連携の新たな可能性を示す機会となりました。

以上の結果、当事業年度の経営成績は、売上高3,842百万円（前期比8.2%増）、営業利益465百万円（前期比70.8%増）、経常利益435百万円（前期比59.2%増）、当期純利益307百万円（前期比59.7%増）となり、増収増益を達成いたしました。

なお、当社は医療特化型プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当事業年度末における流動資産は2,947百万円となり、前事業年度末に比べ1,716百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,621百万円増加したことによるものであります。固定資産は354百万円となり、前事業年度末に比べ44百万円減少いたしました。これは主にソフトウェアが45百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は3,302百万円となり、前事業年度末に比べ1,671百万円増加いたしました。

（負債）

当事業年度末における流動負債は791百万円となり、前事業年度末に比べ24百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が58百万円、買掛金が11百万円及び未払消費税等が11百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が57百万円減少したことによるものであります。固定負債は89百万円となり、前事業年度末に比べ61百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が61百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は880百万円となり、前事業年度末に比べ37百万円減少いたしました。

（純資産）

当事業年度末における純資産合計は2,421百万円となり、前事業年度末に比べ1,709百万円増加いたしました。これは主に資本金が701百万円、資本剰余金が701百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は73.3%（前事業年度末は43.7%）となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末より1,621百万円増加し、2,066百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は402百万円（前期は212百万円の獲得）となりました。これは主に、税引前当期純利益435百万円、減価償却費78百万円、上場関連費用20百万円、未払法人税等（外形標準課税）の増加額31百万円、売上債権の増加額86百万円、法人税等の支払額106百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は30百万円（前期は22百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出19百万円、無形固定資産の取得による支出9百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、獲得した資金は1,249百万円（前期は128百万円の使用）となりました。これは主に上場時の株式の発行による収入1,389百万円、長期借入金の返済による支出118百万円によるものであります。

（4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内における医療環境の変化やデジタル化の進展を背景に、医療機関および患者双方における医療情報ニーズは引き続き高水準で推移するものと考えております。このような環境下において、医療分野に特化したプラットフォームを提供する当社事業への需要は、今後も堅調に拡大していくものと見込んでおります。

翌事業年度におきましては、主力事業である「ドクターズ・ファイル」の中長期的な成長に向けた基盤強化を目的として、成長戦略を一段と加速させてまいります。具体的には、サービス認知の拡大およびブランドポジションの確立を目的とした広告宣伝投資、商品・サービスの競争力強化に向けた開発投資、ならびにこれらを推進するための人材投資を実施してまいります。

これらの施策により、「ドクターズ・ファイル」の取引施設数を拡大し、安定的な収益基盤の拡充を図ってまいります。

また、クリニックにおける業務負担の軽減および利便性向上を目的とした「ドクターズ・ファイル メディパシー（medipathy）」の提供拡大に加え、医療連携領域における各種取り組みについても積極的に推進することで、売上規模の拡大を目指してまいります。

翌事業年度の業績につきましては、上記の成長投資を積極的に実行することから、売上高は4,120百万円（前年同期比7.2%増）と増収を見込んでいる一方で、広告宣伝費、人件費および開発費等の先行的な投資負担が増加する見通しであることから、営業利益は300百万円（同35.6%減）、経常利益は303百万円（同30.4%減）、当期純利益は232百万円（同24.5%減）となる見込みであります。

なお、これらの成長投資は、将来的な収益拡大および事業価値向上を目的としたものであり、持続的な成長につながるものと考えております。

また、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の経済環境の変化や事業運営上の諸要因により、実際の業績が予想数値と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準による非連結決算を実施しております。今後のIFRS（国際財務報告基準）導入に関する動向を注視しつつ、適切に対応する体制の整備に努めてまいります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	444,849	2,066,189
売掛金	752,238	835,958
契約資産	—	3,240
貯蔵品	4,157	5,231
前払費用	28,932	38,834
未収入金	3,271	1,927
その他	1,295	959
貸倒引当金	△3,353	△4,474
流動資産合計	1,231,391	2,947,866
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	59,691	50,639
工具、器具及び備品（純額）	18,624	22,790
リース資産（純額）	1,554	518
有形固定資産合計	79,869	73,948
無形固定資産		
ソフトウェア	131,026	85,557
ソフトウェア仮勘定	576	1,120
無形固定資産合計	131,603	86,678
投資その他の資産		
敷金及び保証金	124,516	125,807
繰延税金資産	63,072	68,171
その他	148	121
投資その他の資産合計	187,737	194,100
固定資産合計	399,210	354,727
資産合計	1,630,601	3,302,593

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	47,605	59,561
1年内返済予定の長期借入金	118,364	61,147
未払金	166,632	168,006
未払費用	150,815	150,757
未払法人税等	59,926	118,780
未払消費税等	53,582	65,077
契約負債	38,245	37,693
賞与引当金	118,678	117,542
リース債務	1,169	592
その他	12,382	12,617
流動負債合計	767,402	791,775
固定負債		
長期借入金	104,358	43,211
リース債務	592	—
資産除去債務	45,702	45,898
固定負債合計	150,652	89,109
負債合計	918,054	880,885
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	801,030
資本剰余金		
資本準備金	138,750	839,780
その他資本剰余金	48,750	48,750
資本剰余金合計	187,500	888,530
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	424,923	732,023
利益剰余金合計	424,923	732,023
株主資本合計	712,423	2,421,584
新株予約権	123	123
純資産合計	712,546	2,421,708
負債純資産合計	1,630,601	3,302,593

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	3,552,165	3,842,867
売上原価	671,993	696,054
売上総利益	2,880,171	3,146,813
販売費及び一般管理費	2,607,547	2,681,112
営業利益	272,624	465,700
営業外収益		
受取利息	306	1,731
受取保険金	1,441	1,051
業務受託料	597	1,750
違約金収入	1,006	390
その他	214	176
営業外収益合計	3,566	5,099
営業外費用		
支払利息	2,789	1,934
上場関連費用	—	20,713
株式交付費	—	12,397
その他	45	477
営業外費用合計	2,834	35,522
経常利益	273,356	435,277
税引前当期純利益	273,356	435,277
法人税、住民税及び事業税	87,242	133,276
法人税等調整額	△6,212	△5,098
法人税等合計	81,030	128,177
当期純利益	192,325	307,100

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本							新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		株主資本 合計		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益 剰余金 合計			
当期首残高	100,000	138,750	48,750	187,500	232,597	232,597	520,097	123	520,220
当期変動額									
当期純利益	—	—	—	—	192,325	192,325	192,325	—	192,325
当期変動額合計	—	—	—	—	192,325	192,325	192,325	—	192,325
当期末残高	100,000	138,750	48,750	187,500	424,923	424,923	712,423	123	712,546

当事業年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本							新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		株主資本 合計		
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越 利益剰余金	利益 剰余金 合計			
当期首残高	100,000	138,750	48,750	187,500	424,923	424,923	712,423	123	712,546
当期変動額									
新株の発行	701,030	701,030	—	701,030	—	—	1,402,061	—	1,402,061
当期純利益	—	—	—	—	307,100	307,100	307,100	—	307,100
当期変動額合計	701,030	701,030	—	701,030	307,100	307,100	1,709,161	—	1,709,161
当期末残高	801,030	839,780	48,750	888,530	732,023	732,023	2,421,584	123	2,421,708

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	273,356	435,277
減価償却費	87,539	78,751
株式交付費	—	12,397
上場関連費用	—	20,713
賞与引当金の増減額（△は減少）	8,659	△1,136
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△30	1,121
受取利息	△306	△1,731
支払利息	2,789	1,934
売上債権の増減額（△は増加）	△41,453	△86,960
棚卸資産の増減額（△は増加）	△1,171	△1,073
仕入債務の増減額（△は減少）	△12,154	11,955
契約負債の増減額（△は減少）	△3,454	△551
未払金の増減額（△は減少）	43,010	2,890
未払費用の増減額（△は減少）	△10,927	△57
未払法人税等（外形標準課税）の増減額（△は減少）	—	31,764
未払消費税等の増減額（△は減少）	△33,031	11,495
その他	△16,336	△7,798
小計	296,489	508,990
利息の受取額	306	1,731
利息の支払額	△2,862	△1,901
法人税等の支払額	△82,273	△106,185
法人税等の還付額	414	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	212,075	402,634
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,204	△19,608
無形固定資産の取得による支出	△9,408	△9,812
敷金及び保証金の差入による支出	—	△1,291
敷金及び保証金の回収による収入	99	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,513	△30,712
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	40,000	—
長期借入金の返済による支出	△167,134	△118,364
リース債務の返済による支出	△1,149	△1,169
上場関連費用の支出	—	△20,713
株式の発行による収入	—	1,389,664
財務活動によるキャッシュ・フロー	△128,283	1,249,417
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	61,278	1,621,339
現金及び現金同等物の期首残高	383,571	444,849
現金及び現金同等物の期末残高	444,849	2,066,189

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)

当社は関連会社がないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、医療特化型プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	123.95円	462.56円
1株当たり当期純利益	49.19円	72.12円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	71.27円

- (注) 1. 2025年8月8日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。
3. 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、当社株式が2025年12月19日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、新規上場日から当事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	712,546	2,421,708
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	260,123	123
(うち A種優先株式 (千円))	(260,000)	(－)
(うち 新株予約権 (千円))	(123)	(123)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	452,423	2,421,584
1株当たり純資産額の算定に用いた期末の普通株式の数 (株)	3,650,000	5,235,200

- (注) A種優先株式は、残余財産分配について普通株式より優先される株式であるため、1株当たり純資産額の算定にあたって、A種優先株式に優先して分配される残余財産額を純資産額の部の合計額から控除しております。なお、2025年6月27日開催の取締役会決議において、A種優先株式のすべてにつき2025年7月15日付で自己株式として取得し、対価としてA種優先株主にA種優先株式1株につき普通株式1株をそれぞれ交付しております。また、2025年7月15日付ですべてのA種優先株式は、会社法第178条の規定に基づき、消却しております。

5. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益（千円）	192,325	307,100
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	192,325	307,100
普通株式の期中平均株式数（株）	3,910,000	4,258,190
（うち普通株式（株））	(3,650,000)	(4,182,693)
（うちA種優先株式（株））	(260,000)	(75,507)
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	—	50,964
（うち新株予約権（株））	(—)	(50,964)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権4種類 (新株予約権の数 2,884個) (普通株式 2,884株)	—

(注) 1株当たり当期純利益の算定上、種類株式はその株式の内容より「普通株式と同等の株式」として取り扱っていることから、普通株式に含めて計算しております。なお、2025年6月27日開催の取締役会決議において、A種優先株式のすべてにつき2025年7月15日付で自己株式として取得し、対価としてA種優先株主にA種優先株式1株につき普通株式1株をそれぞれ交付しております。また、2025年7月15日付ですべてのA種優先株式は、会社法第178条の規定に基づき、消却しております。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。